

《真冬の事故防止》

視界不良 見えない先の 危険を予測した行動
「見えない先に・・・人が、車が、障害物が・・・かもしれない」

対向車とのすれ違う場合・・・接触、衝突に注意しましょう！

「夜の道 知らせる・見つける ハイビーム」

《スリップ事故に注意》

**路面凍結 スピードダウンと車間距離
急ブレーキ、急ハンドルは禁物！**

《交差点事故をなくしましょう》

- ・黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」
- ・交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する

漫然運転、居眠りに注意しましょう 2時間走行15分休憩！

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

苦小牧 大型トラックからタイヤ2本脱落 転がったタイヤが消火栓に衝突 歩道の消火栓が大破

運転手は車体の傾きで事故に気づく

- ◇運行前点検・・・タイヤ、ホイール、ナット・・・そして、『スペアタイヤ』の点検◇
- ◇タイヤ交換後の増し締めの実施を！◇
- ◇『水』と『オイル』の点検も忘れずに・・・◇

2026/2/3(火) 17:00

3日午前9時半ごろ、苦小牧市の国道36号で、走行中の大型トラックからタイヤ2本が脱落しました。脱落したタイヤはそれぞれ前方に転がり、うち1本が歩道の消火栓に衝突。消火栓は大破しました。巻き込まれた人や車はなく、けが人はいませんでした。運転していた男性が職場に報告し、職場関係者から警察に当時の状況を通報しました。2本のタイヤのうちの1本が先に脱落した際、男性はタイヤが脱落したことに気づかず、そのまま走行。2本目のタイヤが脱落して、車体が傾いたことでトラックを停車させたということです。警察によりますと、トラックは12月上旬にタイヤを交換していましたが、その後、タイヤの減りが偏らないよう何度か取り外してタイヤの位置を入れ替えていたということです。警察は、タイヤの交換後は、定期的にナットの締め付け状態を確認することや、走行中に異変を感じた際にはすぐに停車し、車両点検を行うよう注意を呼びかけています。

バスの前に車線変更しようとして

乗用車がバスに衝突 バスの乗客4人救急搬送

- ◇冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！ 危険な追い越し 生命の危険！◇
- ◇『漫然とした』追い越し、『漫然とした』車線変更は、事故に直結！◇
- ◇危険な追い越し 生命の危険！◇

2026/2/3(火) 15:20

3日午前11時半過ぎ、鹿児島県の国道で、乗用車が隣りの車線を同じ方向に走っていた路線バスと衝突しました。バスには、乗客乗員あわせて12人が乗っていましたが、この事故で、60代から80代の乗客の女性6人が軽いけがをし、このうち4人が病院に搬送されましたが、命に別状はないということです。バスの運転手と、乗用車を運転していた女性（47）にけがはありませんでした。現場は片側3車線の直線道路で、乗用車が、一番左側の車線を走っていたバスの前に車線変更しようとして衝突したとみられています。

右折の乗用車にはねられ 横断中の高齢女性、死亡

午前8時半 信号交差点

乗用車運転の会社員の女性を現行犯逮捕

- ◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇
- ◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2026/2/3(火) 13:30

3日午前8時半頃、静岡県の信号交差点で、右折の乗用車にはねられ、道路を横断していた女性（87）が運ばれた病院で死亡が確認されました。警察は、乗用車を運転していた会社員の女性（65）を現行犯逮捕しました。